

2012年度

人権リーダー養成 部落問題講座

—これだけは知っておきたい基礎知識—



応え（答え）られる人材を1人から育成しませんか
単発ではない一貫した部落問題学習（より深く専門的に）

日程

2012年8月 2日(木) 3日(金) 8日(水)

会場

長野市若里 1-19-5

長野市中央隣保館

フィールドワークは被差別部落現地

後援

長野県 長野県教育委員会 長野県企業人権教育推進連絡協議会 長野県同和問題企業連絡会
「同和問題」に取り組む長野県宗教教団連絡会議 部落解放長野県民共闘会議 部落解放・人権政策確立要求長野県実行委員会
部落解放同盟長野県連合会 長野県隣保館連絡協議会 長野県同和教育推進協議会 (財)信州農村開発史研究所

主催

NPO法人 人権センターながの

応え（答え）られる人材を1人から育成しませんか
単発ではない一貫した部落問題学習（より深く専門的に）

「一人ひとりの“ちがい”が尊重される社会へ」という人権問題のパンフレットをよく目にします。このことばを部落問題にあてはめればどうなるのでしょうか。

さらに「気にするな」「関係ない」とか「差別は解消しつつある」、「なぜ部落問題だけやるのか」などの声もあります。「部落問題ってどんな問題」「どうして部落問題はまだあるのか」などの疑問もあります。

こうした声に対してどのように応え（答え）共感してもらえるか、改めて部落問題の学習をしてみませんか。

また、各市町村への身元調査の問い合わせや具体的な差別事件が起きた際、どのように「対応」していったらいいのか、さまざまな疑問・質問にどう応え（答え）たらいいのかなど、これだけは知っておきたい一貫した部落問題の基礎講座を企画しました。ぜひご参加ください。

講座 10講座（3日間） 講座内容、日程は別記
定員 70人
受講料 30,000円（資料代、フィールドワーク貸切バス代含む）
受講された方には修了証明書を発行します

受講申込方法 2012年7月6日までに申込書に必要事項を記入し、NPO法人人権センターながのまで郵送又はFAXにてお申し込み下さい。
受講料は2012年7月13日までに下記銀行にお振り込み下さい。
（請求書が必要な方はご連絡ください）

振込先 八十二銀行県庁内支店 普通預金 597857
NPO法人 人権センターながの

会場案内図



お問い合わせ先

特定非営利活動法人(NPO 法人)
人権センターながの

〒380-0928

長野市若里1-19-5

長野市中央隣保館内

TEL 026-225-5045

FAX 026-227-0212

E-mail

jinken-nagano@vesta.ocn.ne.jp

URL

<http://www12.ocn.ne.jp/~jkn-ngn/>

講座内容

8月2日(木) 9:00 開会

9:00~9:10	オリエンテーション		10分
第1講 9:10~10:30	部落問題とはどんな問題か	浦本 誉至史 (社)東京部落解放研究所	80分
第2講 10:40~12:00	部落問題と他の差別問題のかかわりについて 1 (1)部落解放運動の歴史 ・水平社運動・運動が果たしてきた役割 ・「同対法」による成果と課題 ・国、地方自治体の取り組み ・企業の取り組み、宗教者の取り組み	竹之内 健次 部落解放同盟長野県連合会 執行委員長	80分
第3講 13:00~14:20	部落問題と他の差別問題のかかわりについて 2 (2)同和行政・同和教育の成果と課題 ・人権行政・教育とは ・さまざまな人権問題	菲澤 久人 長野県同和教育推進協議会 事務局長	80分
第4講 14:30~16:00	部落問題の基本認識 ・差別のカラクリ :なぜ部落に矛盾が集中するのか :差別のとらえ方 ・部落差別はなくなるのか ・部落差別がなくなった状態(社会)とは	奥田 均 近畿大学 人権問題研究所教授	90分

8月3日(金)

第5講 9:00~10:30	どうして部落問題はまだあるのか 1 (1)身分差別社会の真実 ・教科書はどう変わってきたのか ・「穢れ」観について ・被差別民の役割・生活と文化 ・信州の被差別民	斎藤 洋一 (財)信州農村開発史研究所 所長	90分
第6講 10:40~12:10	どうして部落問題はまだあるのか 2 (2)いわゆる「解放令」がだされたのに、なぜ部落差別は なくなるらないのか	外川 正明 鳥取環境大学 人間形成教育センター教授	90分
第7講 13:00~14:20	今、部落差別はあるのか、どのようにあるのか	高橋 典男 NPO法人人権センターながの 事務局長	80分
第8講 14:30~16:00	これからどんな取り組みが求められているか 差別撤廃への新たな提案	友永 健三 (社)部落解放・人権研究所 元所長	90分

8月8日(水)

第9講 9:30~11:00	Q & A :もし差別・人権侵害が発生したらどう対応するか :身元調査等の問い合わせにどう対応するか :当事者への相談・支援の方法 :エセ行為にどう対応するか :さまざまな疑問・質問にどう答えるか(応えるか) 「部落だけを特別扱いしているのでは...」 「同和の取り組みをいつまでつづけるのか...」 「そっとしておいた方が...」 「これからは同和でなく、人権で...」 「法が終わったんだから、もういいのでは...」 「もっと公平・平等に...」	山上 哲生 大日本法令印刷(株)社長 日野 勝 NPO法人人権センターながの 代表理事代行 星沢 重幸 NPO法人人権センターながの 理事	90分
11:00~12:00	質疑		60分
第10講	フィールドワーク(被差別部落現地にて)		半日

人権リーダー養成・部落問題講座 参加申込書

* 1名様1枚のご記入をお願いします

複数名でご参加の場合はお手数ですがコピーしてご記入ください

* 2012年7月6日までにお申し込みください

申込日 月 日

F A X 送信先

0 2 6 - 2 2 7 - 0 2 1 2

N P O 法人 人権センターながの

〒380 - 0928

長野市若里1 - 19 - 5 長野市中央隣保館内

TEL 026 - 225 - 5045

E-mail jinken-nagano@vesta.ocn.ne.jp

URL <http://www12.ocn.ne.jp/jkn-ngn/>

事業所名

所属

ご住所

〒

TEL

FAX

E-mail

参加者氏名

通信欄

御意見・御要望など